

令和3年 霧島市観光動向について（確定値）

I 近年の霧島市の動向

年々、減少傾向にあった観光客数が新型コロナウイルスの影響により、減少が加速している。増加傾向にあった外国人観光客も国際線ターミナルが閉館中であることや、水際対策強化等により来訪が難しい状態となっている。

このような厳しい状況下において、唯一数字を伸ばしているのが県内からの宿泊客数となっている。その要因としては、官民一体となった「いざ霧島キャンペーン実行委員会」における修学旅行助成をはじめとし、市独自の宿泊施設利用券の発行などによりコロナ禍における新たな生活様式等に沿った誘客が図られたものと考えている。

II 令和3年の動向

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、全体観光客数は対前年比 86.75%となった。

(1) 宿泊客数の動向

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、対前年比 90.84%となった。国内からの宿泊客は対前年比 93.37%であったものの、内訳を見ると、県内からの宿泊客数は増加している。外国人宿泊客数については、対前年比 6.77%と激しい落ち込みとなった。

(2) 日帰客数の動向

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、対前年比 86.22%となった。

III 観光客数の推移

霧島市		平成28年	平成29年	平成30年	平成31年 令和元年	令和2年	令和3年
観光客数	全体宿泊客数 (A)	926,497	938,709	902,368	892,791	596,807	542,137
	対前年比 (宿泊数)	98.21%	101.32%	96.13%	98.94%	66.85%	90.84%
	日帰客 (B)	6,641,420	6,790,952	6,704,517	6,596,521	4,581,239	3,949,817
	対前年比 (日帰数)	100.41%	102.25%	98.73%	98.39%	69.45%	86.22%
	合計 (A)+(B)	7,567,917	7,729,661	7,606,885	7,489,312	5,178,046	4,491,954
	対前年比	100.14%	102.14%	98.41%	98.45%	69.14%	86.75%
宿泊内訳	県内からの宿泊客	228,900	219,746	203,146	197,156	200,551	219,062
	県外 (国内) 宿泊客	593,216	580,789	560,384	569,640	378,848	321,896
	国内宿泊客	822,116	800,535	763,530	766,796	579,399	540,958
	対前年比 (国内)	98.76%	97.37%	95.38%	100.43%	75.56%	93.37%
	外国人宿泊客	104,381	138,174	138,838	125,995	17,408	1,179
	対前年比 (外国人)	94.09%	132.37%	100.48%	90.75%	13.82%	6.77%

IV 主な動向（コロナ禍以前とコロナ禍における比較）

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、観光客数は著しく減少している。特に外国人宿泊客数が水際対策の強化等により、対前々年比1%未満と激しい落ち込みとなっている。

唯一県内からの宿泊客数は増加しており、修学旅行助成や市独自の宿泊施設利用券の発行等の成果が出ていると思われる。

	霧島市	平成31年 令和元年	令和3年	対前々年比
観光客数	全体宿泊客数（A）	892,791	542,137	60.72%
	日帰客（B）	6,596,521	3,949,817	59.87%
	合計（A）+（B）	7,489,312	4,491,954	59.97%
宿泊内訳	県内からの宿泊客	197,156	219,062	111.11%
	県外（国内）宿泊客	569,640	321,896	56.5%
	国内宿泊客	766,796	540,958	70.54%
	外国人宿泊客	125,995	1,179	0.93%